



しんかなの「緑の回廊」

- 緑育成ガイドライン -



令和2年 堺市域地域居住機能再生調整会議 [大阪府・堺市・大阪府住宅供給公社・UR都市機構]



0 1 _はじめに

堺市域地域居住機能再生調整会議では、新金岡地区内にある公的賃貸住宅※等の建替などを契機として、地区のもつポテンシャル※を活かしたまちの魅力向上を図るため、新金岡地区の将来のまちの基本的な方向性をとりまとめることを目的に、地区にお住まいの皆さんの意見を踏まえ、「しんかなの住まいまちづくり（新金岡地区の住まいまちづくり基本方針）2019年4月（以下、基本方針）」を策定しました。

基本方針では、「豊かな緑や利便性を活かし次代につなぐ、魅力再生・創造の住まいまちづくり」をコンセプト※に子育てしやすい、定住魅力のある、賑わいと活力あるまちづくりに向け、地域住民・民間事業者・公的賃貸住宅事業者・関係機関・市区などが連携した公民連携事業等により推進するとしています。

なかでも、緑豊かな公園やその拠点を繋ぐ歩行者ネットワークである「緑の回廊」については、まちを特徴づける貴重な資源・財産であり、このまちに住む人・事業者・行政が関わって、大切にしていける必要があります。

このガイドラインは、「緑の回廊」の持続的な魅力向上を図るため、コンセプトやテーマ、このまちに住む人・事業者・行政、それぞれの役割など、将来におけるまちの緑化の基本的な方向性を示すことを目的としており、最終的には「緑の回廊」を守り育てていくことで、しんかなのまちのブランディング※に活かします。

文中に※の付いた文言は P15 に語句説明があります

堺市域地域居住機能再生調整会議
（しんかなの住まいまちづくり事業推進部会）

0 2_ガイドラインのコンセプト

(1) コンセプト

“しんかなの「緑の回廊」を守り育てていく”

(2) 3つのテーマと方針

コンセプトに基づき、緑のネットワークを形成する緑道や地区内外の公園を活用した緑のエリアマネジメントを推進し「緑の回廊」の持続的な魅力向上を図るため、3つのテーマと方針を設定します。

育てる

地区に建ち並ぶ多くの公的賃貸住宅や分譲住宅団地等が建替等の時期を迎え、「緑の回廊」に面する土地において、緑の更新が想定されることから、「緑の回廊」の持続的な魅力向上に繋がるグリーンインフラ※を促進します。

まもる

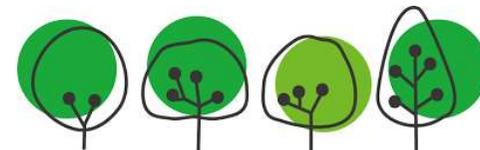
地区の緑化の状況は、次頁のとおり、緑豊かな公園やその拠点を繋ぐ歩行者ネットワークによる緑道が形成され、既に魅力的な「緑の回廊」を有することから、この緑を確実に守っていきます。

活かす

地区の緑豊かな公園や緑道の沿道を活用し一体的な賑わいを創出するため、緑のエリアマネジメント※を推進し、緑に関連するアドプト活動※やイベントの開催等により「緑の回廊」の魅力向上に繋げていきます。

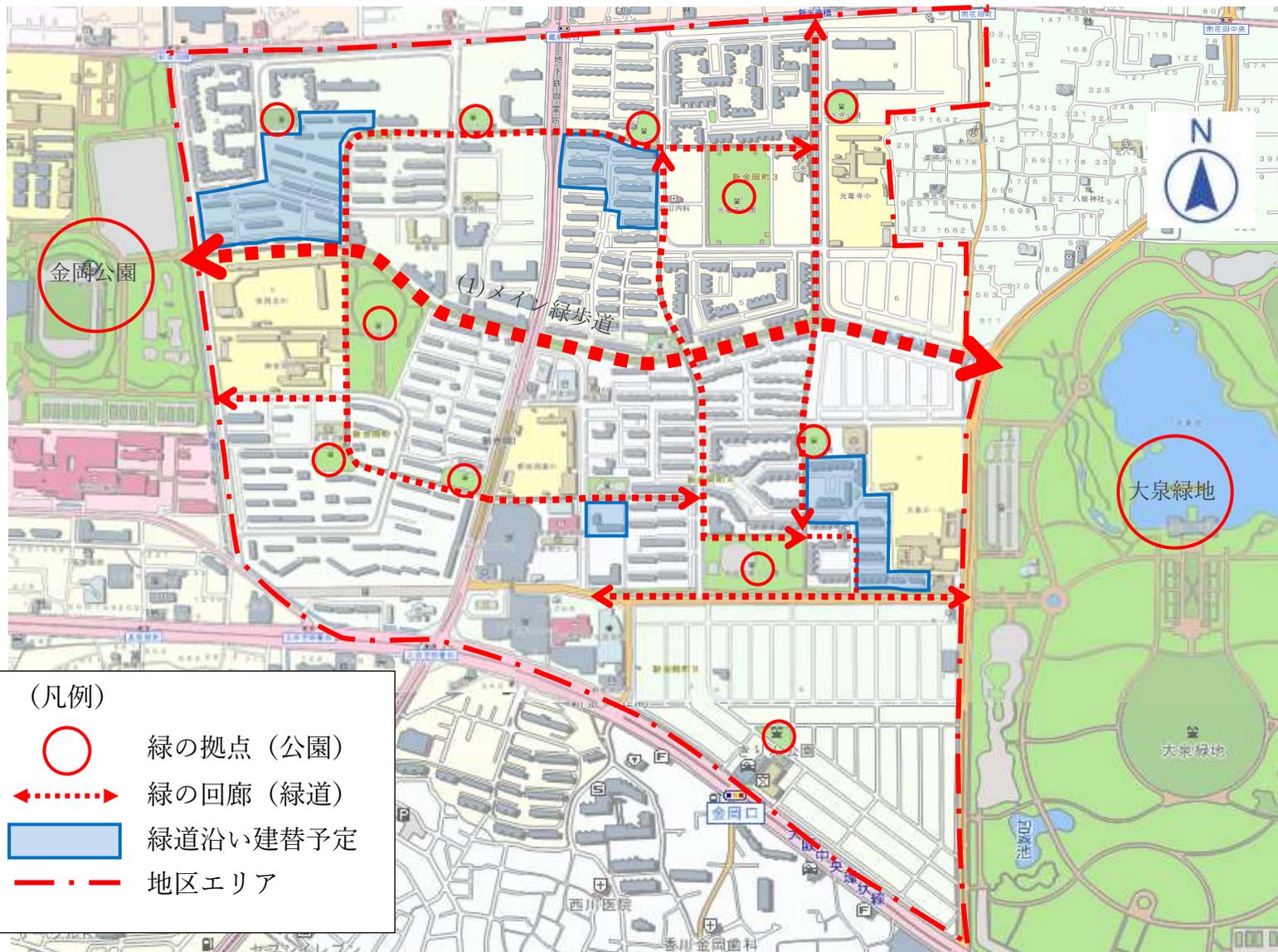
《 目標 》

「緑の回廊」の持続的な魅力を向上し、まちのブランディングに活かすことで、しんかなの住まいまちづくり基本方針に示す「定住魅力のあるまち」の実現に繋がります。



03_1 公園・緑の回廊の配置

東に位置する大泉緑地から西の金岡公園等の緑の拠点を繋ぐ歩行者ネットワーク軸となる「緑の回廊」において、高・中・低木等の様々な樹木が植樹されています。また、回廊に隣接する小中規模公園や共同住宅等の敷地にも、多くの樹木が植樹されており、現状において緑豊かな居住環境が広がっています。



03_2 公園・緑の回廊等の現状

地区内の主要な緑道等における植栽の状況は、下記の写真とおりです。他の写真は資料編に掲載しています。

(1) 地区のほぼ中央を東西へ横断するメインの緑歩道



(2) その他の緑歩道

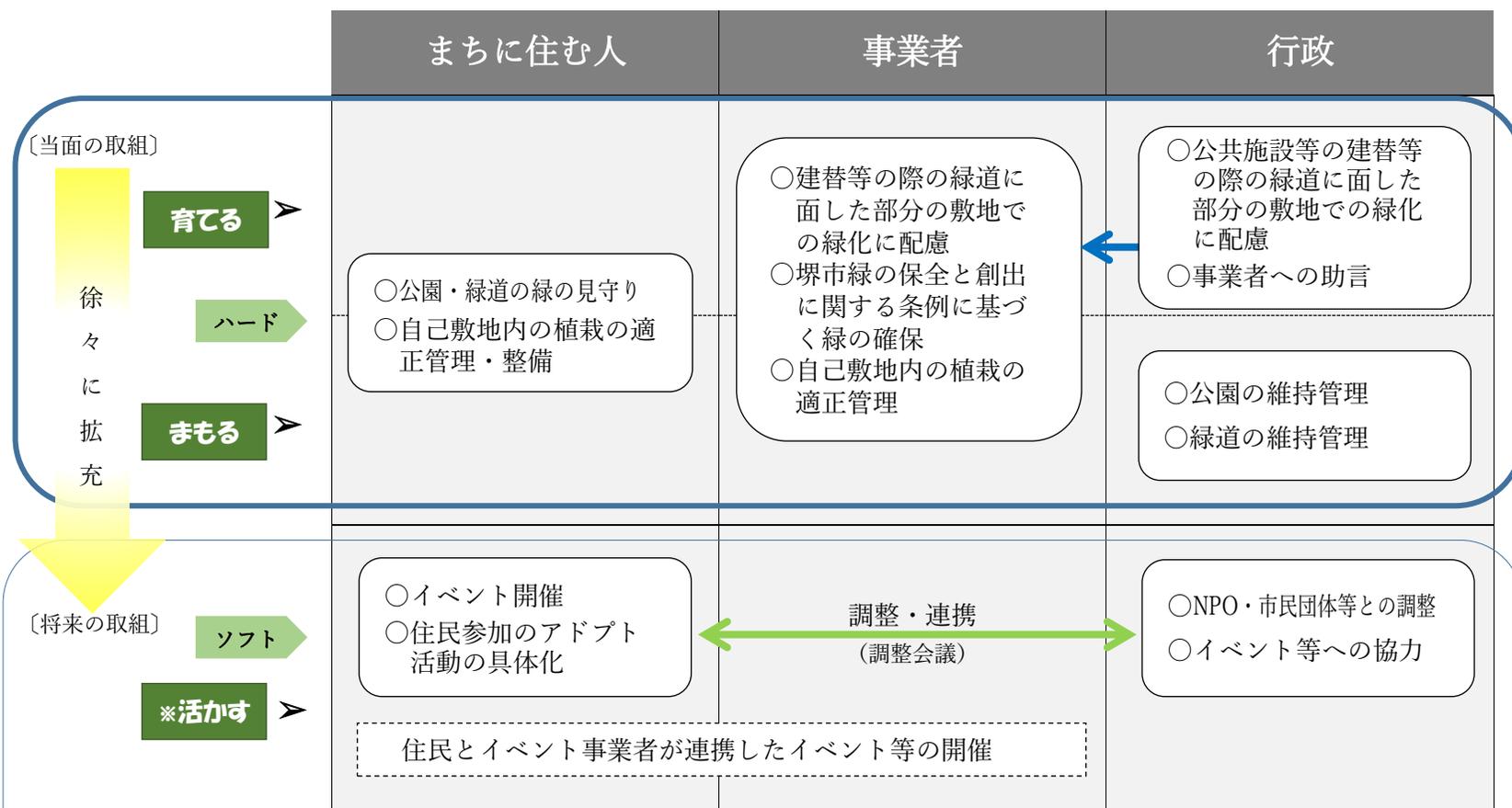


(3) 地区内の主な樹木



04_役割分担

本ガイドラインでは、各テーマに応じた緑に関する必要な取組みについて、まちに住む人・事業者・行政が、どのような役割を担っているのか等を分かり易く整理し、目標の達成に向けた取組みのヒントとなるよう広く普及していきます。まず、「緑の回廊」に面する公的賃貸住宅の建替等の敷地における緑の回廊への配慮により、緑育成の気運を高め、将来的にはソフト面の取組みも目指します。



05_各テーマの取組み

しんかなの「緑の回廊」において、保全している樹木を次代に継承していくためには、このまちに住む人をはじめ地域に関わる全ての人々が、その意義や価値を理解し各テーマに対応して取り組むことが重要です。

(1) 育てる

- ・公的賃貸住宅においては、建替えや外構整備工事の際に、率先して、当該敷地が隣接する「緑の回廊」に配慮した植栽整備や空地を確保するなど「緑の回廊」の持続的な魅力の向上に繋がります。
- ・その他共同住宅や戸建て住宅、施設等においては、建替えや外構整備工事の際に、当該敷地が隣接する「緑の回廊」沿いに緑地を配置したり空地を確保するなど、「緑の回廊」に配慮した整備を促進し、しんかな地区全体で「緑の回廊」を育てていきます。

<沿道敷地の緑化等の基準>

- 敷地の緑化については、優先して「緑の回廊」に面して、緑や快適な空き地を配置するとともに、緑道からの視認性に配慮しつつ、樹木の高さなど、安全面や防犯面で支障のない範囲で連続性や協調性に配慮した植栽とすること。
- その植樹については、建物を含めた緑道に溶け込んだ、まとまりのある緑地空間となるよう「緑の回廊」と調和のとれた樹種を選定すること。ただし、「緑の回廊」の沿道を一体的な賑わい創出のための空間として活用する場合は、この限りではない。



《緑道に配慮した植栽の事例》

《緑道と一体的な空間活用の事例》

(2) まもる

- ・「緑の回廊」の樹木を適正に保持することは、個々の樹木の健全性や美観を維持するだけでなく周辺環境やまちなみと調和のとれた景観の形成にも寄与することから、回廊形成する遊歩道の剪定管理を行い居住環境の魅力向上に繋がります。
- ・公園沿いの道路における公園樹木と道路樹木、緑地帯等における複数の樹木などは、干渉しあい脆弱な樹木とならないよう、危険な樹木を伐採することで、歩行者等の通行の安全性を確保します。
- ・行政による点検のほか、「緑の回廊」に植樹された樹木をはじめ、隣接する公園や共同住宅等の敷地の樹木において、まちに住む人が樹木の異常の確認を行い、樹木を健全・高質に保持します。



《公園管理のイメージ写真》



《地区内の適正に管理された緑道》

(3) 活かす

- ・地区内には、緑の歩行者ネットワークを形成する「緑の回廊」をはじめ、緑の拠点となる大小さまざまな開かれた公園が存在しています。多世代交流を図り、一体的でオープンなコミュニティ*の場となるよう、その公園等をまちぐるみのイベント等に活用します。
- ・「堺市の緑の基本計画」の基本方針を踏まえ、「緑の回廊」を含む地区の緑豊かな居住環境を活かし、まちのブランディングの強化に繋げるため、緑のエリアマネジメントを推進し、緑に関連するアドプト活動やイベントの開催等を促進します。
- ・地区に隣接する大泉緑地では、指定管理者による地元の緑化活動や花づくり活動等を推進するとともに、新たな管理運営制度としてパークマネジメント*の導入が進められている。金岡公園においても、プールの建替え等の公園の再整備に合わせて、民間活力の導入の検討を進めており、市民をはじめ堺を訪れる多くの方々が魅力を感じ、人が賑わう拠点づくりを進めます。



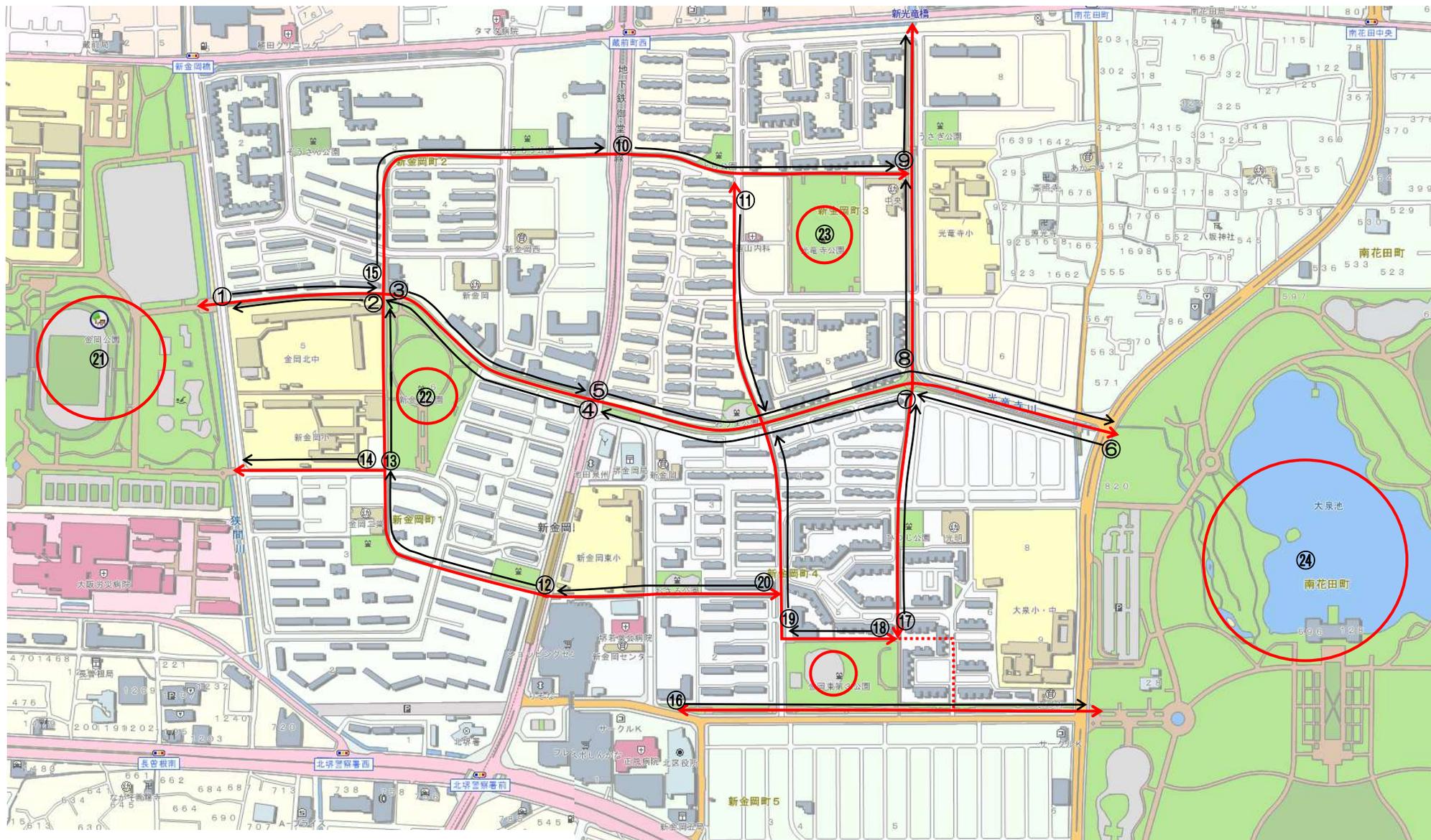
《緑道を活用したイベントの事例》



《地区内の開かれた緑豊かな公園》

参考資料

しんかなの「緑の回廊」 現況写真



○地区の内外において、公園や遊歩道の植栽により造られた「緑の回廊」を朱書きの丸や矢印にて示している。

○地図に示した番号と矢印の地点において、現在の緑化の状況を撮影し、別紙のとおり写真をまとめた。

撮影 R1.8

現況写真まとめ

番号	写 真	交差点付近	主な樹木
①			ニセアカシア ウバメガシ キョウチクトウ キンマサキ ユキヤナギ レンギョウ
②			ケヤキ ニセアカシア キョウチクトウ ユキヤナギ レンギョウ
③			アラカシ ケヤキ ユキヤナギ ヒマラヤスギ キョウチクトウ キンモクセイ ムクゲ トウネズミモチ ホーキボラ
④			アラカシ ケヤキ キョウチクトウ キンモクセイ ムクゲ クスノキ ナンキンハゼ ツバキ ヒラドツツジ
⑤			トウネズミモチ ケヤキ アラカシ シラカシ クスノキ アキニレ キンモクセイ ヒラドツツジ ユキヤナギ

現況写真まとめ

番号	写 真	交差点付近	主な樹木
⑥			ケヤキ キンモクセイ クロマツ クスノキ ホルトノキ ビワ ミカン イロハモミジ スギ
⑦			ケヤキ キンモクセイ トウネズミモチ ヒマラヤスギ オトメツバキ メタセコイヤ エノキ ヒラドツツジ
⑧			ケヤキ シラカシ クリ センダン ソメイヨシノ ヒラドツツジ ユキヤナギ
⑨			ケヤキ トウネズミモチ アキニレ キョウチクトウ クスノキ ムクゲ ソメイヨシノ ムクノキ
⑩			ケヤキ ニセアカシア ヒマラヤスギ ソメイヨシノ クスノキ キンモクセイ ホーキボブラ サザンカ

現況写真まとめ

番号	写 真	交差点付近	主な樹木
⑪			ニセアカシア ケヤキ オトメツバキ アオギリ エノキ キョウチクトウ サザンカ ネズミモチ イヌビワ
⑫			アオギリ ケヤキ ニセアカシア キョウチクトウ レンギョウ プリベット ユキヤナギ ヒラドツツジ
⑬			ケヤキ キンモクセイ ハナミズキ ナンキンハゼ モチノキ サンゴジュ ユキヤナギ
⑭			トウカエデ
⑮			ニセアカシア キョウチクトウ ケヤキ マテバシイ サンゴジュ ネズミモチ ユキヤナギ ヒラドツツジ

現況写真まとめ

番号	写 真	交差点付近	主な樹木
⑩⑥			クロガネモチ ケヤキ カンツバキ
⑩⑦			クスノキ ケヤキ キンモクセイ サンゴジュ ソメイヨシノ キョウチクトウ トウネズミモチ ピワ
⑩⑧			キンモクセイ サンゴジュ トウネズミモチ ケヤキ アラカシ クスノキ
⑩⑨			スダジイ ケヤキ
⑩⑩			クスノキ サンゴジュ トウネズミモチ ケヤキ クロガネモチ ホーキボプラ コブシ ユキヤナギ

現況写真まとめ（その他公園等）

公園	写 真						
②① 金岡公園 (地区外)							
②② 新金岡公園 (地区内)							
②③ 光竜寺公園 (地区内)							
②④ 大泉緑地 (地区外)							
その他 樹木 (地区内)							
	ユキヤナギ	シャリンバイ	レンギョウ	キンモクセイ	サルスベリ	ムクゲ	シラカシ

語句の説明

アドプト活動	地域に愛されるきれいな道路や河川づくり、美化による地域環境の改善等に役立てることを目的とし、ボランティアで地域の住民や企業、学校等の団体に、道路や河川の清掃や美化活動などの継続的な取り組み。
エリアマネジメント	地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民、事業主、地権者等による主体的な取り組み。
グリーンインフラ	みどりの多様な機能をインフラ整備やまちづくりに活用すること。〔グリーンデザイン推進戦略（大阪府）〕
公的賃貸住宅	本ガイドラインでは大阪府営住宅、UR 都市機構賃貸住宅、大阪府住宅供給公社賃貸住宅を指す。
コミュニティ	人々が共同体意識を持って共同生活を営む一定の地域、およびその人々の集団。地域社会。共同体。人々が交流を深める集まりなど。
コンセプト	全体を通じた基本的な考え方。
パークマネジメント	行政・民間・市民が連携して、情報発信やイベントなどを行うことを通じて、地域の人々皆で公園を運営していくという考え方、またはその取り組み。
ブランディング	他と明確に差別化できる個性（イメージ、信頼感、高級感など）を作り上げる取り組みをいう。ブランド化。
ポテンシャル	まちが持っている特性や優位性など、潜在的なものも含んだまちの魅力を示す。

🌀 しんかなの「緑の回廊」-緑育成ガイドライン-

- 関連計画等 : しんかなの住まいまちづくり（新金岡地区住まいまちづくり基本方針）
: 堺市緑の基本計画
- 編集・発行 : 堺市域地域居住機能再生調整会議
- 製 作 : しんかなのまちづくり事業推進部会（みどり環境整備 WG）
- 発 行 日 : 令和2年7月